

# NO GRASSROOTS, NO ADVENTURE!

## — IDENTITY・ZONE そして FUSION —

その14 (R06.05.14)

### ～ 避難訓練のお話 ～

こんにちは。3つの段階「0」・「1」・「？」において、避難訓練の行動を振り返ってまいります。

① まず、「0」の段階です。避難訓練が行われる前の振り返りです。災害が起きる前の準備は、とても大切です。

① 普段から避難経路、逃げる道を確認していますか。

② 逃げるときに、気を付けることが言えますか。

② 次に、「1」の段階です。火災が起きたときの振り返りです。最初の行動で、運命が分かります。

③ 火災が起きた場所は、確認できましたか。

④ 「押さない、走らない、しゃべらない、戻らない」は、守れましたか。

ここで、火災初期の3原則を紹介します。

① 早く知らせる

大声で「火事だ!」と叫ぶことが大切です。そして、応援を求めましょう。

② 早く消す

消火器を使って消します。5・6年生は、消火器の使い方も覚えましょう。

③ 早く逃げる

他の物に燃え移ったら、迷うことなく逃げましょう。

③ そして、「？」の段階です。火事が起きたとき、予期しないことが起きることもあります。

たとえば、先生がいないときに火事が起きたり、避難している途中で友達がけがをして歩けなくなったりすることがあるかもしれません。

このようなときに、みなさんはどのように考え、判断し、行動しますか。

④ 最後に、火災が起きたときや避難するときに使う道具を3つ紹介します。

① 消火器は、簡単な操作で使えます。

② 消火栓は、かなりの勢いで水が出ますので、小学生には難しいと思われます。

③ 避難袋は、3階にあります。あとで、5・6年生は、避難袋による避難を実施します。他の学年にも、その様子を撮影した動画を見てもらう予定です。

「自分たちの命は、自分たちで守る」という意識をもって、行動してもらいたいのです。いつも、考える芝根小の子供たちであってほしいです。